

【6】大久保地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい大久保のまちにするために、地域の人々が、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加者の皆さんがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんの交流にもなりました。

第1回

テーマ：地域のことを見つめ直そう！

～ 地域について考えるきっかけづくり ～

日 程：平成19年6月9日（土）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは大久保地区にちなんだクイズや、大きな地図の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う大久保地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかったことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



【よかところ】

- 官公庁などが集まっておりとても便利
- 子どもが仲良く元気がよい
- 買物する場所に近い

【気になるところ】

- 坂道が多くごみ出しなど高齢者は大変
- 空家が多くて不安
- 町内会の役員になる人がいなくて困る

\\ 皆さんも大久保地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょ！ //

問1 問1)佐世保市役所は13階建ての建物ですが、その高さは何メートルでしょうか？

- ①40m ②51m ③53m

問2 問2)目が見えない人や弱視の人に対するバリアフリーとして、横断歩道が青信号の時に、音で誘導するものがありますが、佐世保市役所前から八幡神社へ向けて国道を横断するときに流れる音は、次のどれでしょうか？

- ①とおりゃんせ ②カッコー ③ピヨピヨ

※答えはP8の下にあります。

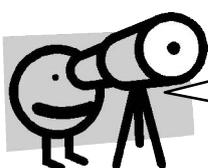


第2回

テーマ：地域みんなにできることを探そう！
～ 小さなことでも地域のために～

日程：平成19年7月7日（土）

内容：●グループ対抗発想ゲーム
●気になり具合診断
●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの関心が高い問題を選びました。
さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域みんなにできることはないのか」が話し合われました。
グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。
※出された意見の中からいくつかご紹介します。

【問題】

若者と高齢者の交流がない



【“みんなにできること”の意見】

- イベントなどに参加して他の地区の人と交流する
- 年齢を問わず参加できる催しを考える

参加した皆さんの感想から

- ◎ 常々、不便なところだと不満ばかりでしたが、よいところも色々あることに気づかされました。
- ◎ 他の町内の人とのコミュニケーションができたのでよかった。みんなで協力することが大事だと感じました。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところにもあります。



まずは、大久保地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切です。



◎ この“お茶の間トーク”での意見を基に、福対協が中心となってまとめた、次のページからの**“みんなの力でできること”**をぜひ実行していきましょう！ ◎